

宮城県柴田高等学校 志願理由書記入上の注意事項

【普通科】

○必須条件1について

- ・必須条件の□には必ずチェック を入れてください。
- ・中学校1～3年生の5教科(国語,社会,数学,理科,英語)の評定平均値が3.5以上(小数第2位四捨五入)であることを必ず確認してください。

○志願理由の「出願できる条件2～4の自己アピール」について

出願できる条件のうち

- 2については高校入学後の抱負(高校で特に頑張りたいこと),
- 3については進路目標(大学,職業,将来の夢,目標などに関する記述),
- 4については中学校での活動(頑張ったこと)

を簡潔に書いてください。

箇条書きにして

- 2について, 高校では特に○○部に入りレギュラーになりたい。
 - 3について, 将来は○○になるため, 日々の学習に励み大学に進学したい。
 - 4について, 文化祭実行委員としてみんなの意見をまとめ, 文化祭を成功に導いた。
- 以上のように出願条件に該当しています。

などを書いてから一般的な志望動機を続けて書いてもよいです。

<記入例>

私は将来, 大学に進学して○○を学び, 人々の役に立つ職業につきたいと考えています。(条件3に関する記述)

そのために, 高校では勉強と部活動に全力で取り組み, 学力とともに精神力や体力も鍛えて自分自身をより成長させたいと考えています。

(条件2に関する記述)

貴校のオープンキャンパスでの部活動や授業の体験, 学校の説明などから私も是非貴校に入学し, 夢の実現にむけて努力したいと思い志願しました。(一般的な志望動機)

中学校では○○部で3年間練習に励み, レギュラーとして活躍しました。また, ○○委員として学校行事○○○の成功に貢献しました。

(条件4に関する記述)

高校進学後は学校行事などの諸活動にも意欲的に取り組み, 充実した高校生活を送りたいと考えています。(条件2に関する記述)

【体育科】

○専攻実技種目について

- ・専攻実技種目欄には以下の7つの中から1つを選んで書いてください。
1 陸上競技 2 柔道 3 剣道 4 体操競技 5 ウエイトリフティング
6 水球 7 硬式野球

○必須条件1について

- ・選択①と選択②の口にはどちらか一方にだけチェック を入れてください。
- ・①にチェックを入れた生徒については、調査書に県大会以上の大会名と成績(記録)の記入が必要です。実績を証明する添付書類は不要です。【調査書に大会実績を記載しない場合は、②で出願してください。①と②に優劣はありません】
- ・②にチェックした生徒は(自己アピール)の欄に①と同等の運動能力を有することのアピールを書いてください。出場した大会があれば、最も良い成績(記録)の大会名と成績(記録)を書いて自己アピールに加えてください。(○○地区中総体○○競技第○位など)想定しているのは
(1)地区大会2, 3位だが記録的には県大会出場に匹敵する記録といえる。
(2)団体競技で地区大会で敗退したが個人の能力は十分県レベルである。
などです。大会実績を書かない場合は①と同等の運動能力を有することの自己アピールを分かりやすく文章で表現してください。
- ・資格確認において①と②に優劣はありません
- ・中学校で実績のある競技種目と届け出る専攻実技種目が違っていても出願できます。(サッカー部で県大会に出場した実績で選択①により出願→専攻実技種目は陸上競技にして出願するなど) ただし、受験の際の体育実技検査は届け出た専攻実技種目についてのものとなります。

○志願理由の「出願できる条件2～4の自己アピール」について

- ・2については、学業と部活の両立と進路目標(大学や職業、将来の夢などに関する記述)が書かれていればよいです。
- ・3(3年間続けること)や4(全国レベルで活躍したいこと)については高校での目標や決意などを述べることでそれに含まれていると考えてよいです。
また、記入例の下線部分のように「出願できる条件」に書いてある文言と同様の表現がそのまま使われていても構いません。

<記入例>

私は高校総体での貴校の○○部の活躍を見て、その団結力や精神力の強さに惹かれ、私も貴校の○○部で専門的な指導を受け、全国大会で活躍できる選手になりたいと考えました。私は将来、○○○になりたいと考えており、それに必要な知識や技術を身につけるため、貴校において部活と学習両面に全力で取り組み、自分自身をより高めたいと考え志願しました。